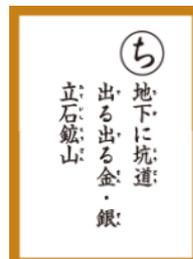


振興部の **知っとこ！神美**

知っておいてほしい神美を紹介します。



【立石編Ⅱ】



立石 中嶋神社

《説明等》

10月18日午後、三宅の中嶋神社より神輿が渡御し、翌日早朝帰還する習わしがあったが、戦争により中断し現在も行われていない。

現在の建物は、昭和時代(?)に本殿を改修、最終平成4年籠もり堂を立石地区氏子により新築され現在に至っている。

“立石の民を見守る田道間守” (神美村誌)

神美鉾山

鉾山名：立石鉾山 (兵庫県試登第7680号)

鉾種名：金・銀・けい石・長石

沿革：昭和8年 鉾業権登録(その後3回移行、昭和25年に消滅)

昭和10年 精錬所完成(60t/日)

昭和18年 休山

昭和46年4月 当時稼業した大部分の地域を含んで、試掘権の設定がされているが、操業されずに昭和48年4月3日試掘権は満期消滅している。

区域面積24,076ha。

当時の操業規模：昭和11年3月 労働者数253名(坑内146、坑外97名)

出鉾量 1,774t/月

昭和13年2月 労働者数353名(坑内244、坑外109名)

出鉾量 2,000t/月

その他：坑口は立石地区に2つ、長谷地区に3つあり、いずれも立ち入り可能な状況であったが、坑道は坑枠も無く落盤の恐れがあることなどから、昭和48年に豊岡市によって入口を塞がれた。

(豊岡市昭和51年5月作成「立石地域の用地概況」より)

